

国際文化交流研究科 学位論文審査基準

1. 研究課題の明確性及び先行研究を踏まえての的確性
的確な問題提起があり、先行研究の十分な調査を行っていること。
2. 課題を追求する上での方法論の適切性
論文構成が適切であること。
3. 研究方法及び調査方法の妥当性
理論や事実に基づく分析が妥当であること。
4. 結論の妥当性
論文構成が適切であり、理論や事実に基づく分析が妥当であること。
5. 研究の独創性と研究分野への貢献
研究が独創的であり、研究史において研究の位置づけが明確であること。
6. その他
注表記、引用、参考文献が妥当であること。

※観点 1～5 は学習院大学学位規程第 10 条第 2 校、第 19 条及び第 33 条、
観点 6 は同規程第 10 条第 4 項に基づく。